

看護連盟 いばらき

第51号

2021年5月31日号

茨城県看護連盟
水戸市緑町 3-5-35
TEL 029(225)3992
発行者 会長 山本かほる
info@ibaraki-kangorenmei.jp



目次

会長あいさつ	2
看護職議員活動報告	3
新幹事長就任あいさつ 新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急要望書提出と結果について	4
手指衛生に関する啓発ポスター作成について・2020年度研修会報告	5
2021年度茨城県看護連盟通常総会プログラム 茨城県看護連盟60周年記念式典プログラム 2021年度茨城県看護連盟主催研修計画(案)	6
施設紹介・わたしの休日	7
編集後記	8

2021年度会員数
(R3.5)

4,816名





茨城県看護連盟会長あいさつ



茨城県看護連盟 会長 山本 かほる

青葉の候、会員の皆様におかれましてはこのコロナ禍にあっても一層のご活躍に心より感謝申し上げます。

コロナウイルスの変異株により第4波といわれるCOVID-19の感染拡大が猛威を振るっている中、9か所の都道府県には非常事態宣言が発令されるなど、COVID-19に対する課題は新たな局面を迎えています。この春からは医療従事者や高齢者へのワクチン接種が始まり予防対策が加速されつつありますが予断は許されない状況にあります。

今年度は、オリンピック開催、県知事選、衆議院議員選挙も予定される等、社会情勢が変化する中で、医療現場の看護職に係る重責はなお一層増してきますが、一人ひとりが感染対策に留意しながらの活動を継続していくことが私たちに課せられた責任と受け止めています。

茨城県看護連盟では、県看護協会と共に現場の声を行政、看護職・地元国会議員、県会・市議会議員を通し、要望という形で提言し多くの課題に対して実現を図っています。COVID-19の終息が見込めないなかではあります、今年度も現場の声をしっかり受け止め連盟活動を進めてまいりたいと考えています。



日本看護連盟会長あいさつ



茨城県看護連盟の皆様

日本看護連盟 会長 大島 敏子

目に青葉がしみる季節になりました。皆様、お元気でしょうか？

自民党看護問題対策議員連盟作成の看護職への応援ポスター、ご覧になりましたか？コロナ禍で使命感をもって働くエッセンシャルワーカーとしての看護職に、多くの国会議員からの応援メッセージが届いたのです。このご時世、連盟本部に出かけることも難しいかもしれませんが、これからでも是非ご覧ください。

第26回参議院議員選挙の候補予定者については会長会を経由し総会で承認されれば、本格的な連盟活動が始まります。今のところ、6月にCOVID-19の感染が治まるとは考え難いことから、総会の持ち運びについて中央役員会で検討し、初めて代議員説明会を開催することになりました。代議員お一人ひとりが責任を持ったジャッジをして頂きたいので、ご参加をお願い致します。

猛威を振るうCOVID-19で世界は一変しました。世界中の医療現場で働く人々の疲労はピークに達しようとしています。茨城県看護職の皆様も患者を守るために、日夜奮闘して下さっていることに、心からの敬意と感謝を送ります。戦いは終わったわけではありませんが、もう一息です。国民と共に頑張りましょう。



茨城県看護協会会長あいさつ



公益社団法人茨城県看護協会 会長 白川 洋子

初夏の候を迎えましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により私たちの日常が大きな打撃を受けております。健康を損なわれました方々のご快復をお祈りいたします。

さて、コロナ禍で見えてきたことは人びとの健康と安全を維持していくための施策が問われていることです。そのような中で看護職は目の前の患者さんの健康回復にできる限りの最善を尽くすことに日々取り組んでおります。現場で指揮をとる看護管理者はスタッフと組織運営の間で格闘しておられることと存じます。このような現状を多くの一般市民の方々が応援して下さり、看護職の励みになり感謝申し上げます。

茨城県看護協会の基本理念をもって事業を展開していくためには看護連盟との協同が不可欠です。看護は生活者である人びとに一番近くにいる医療職です。だからこそ社会に影響をもたらす存在でもあります。このことを今一つ、貴会員並びに当会員で共有化し、「看護の力で健康な社会を！」の実現に働きかけていきたいと存じます。



看護職議員活動報告



衆議院議員 あべ 俊子

新緑の候、皆様ますますご健勝のことと存じます。現場は新しい看護師の皆さまを迎え、忙しくも新鮮な気持ちで溢れているのではないのでしょうか。新人の皆さまにおかれましては、例年以上に大きな不安を抱えながらの入職となったことと存じます。コロナ禍のため、十分な実習を経験できなかった方も多くいらっしゃると思います。そこで、現場でのリアリティーショックを少しでも低減し、早期離職の予防を目指して、看護職員卒後フォローアップ研修事業実施のための予算が確保されました。ぜひ、ご活用いただければと思います。

今回のコロナ禍によって、看護の役割、さらには地域社会からの看護への期待は更に大きくなりました。自分や家族を守りながら、患者へのケアを続ける看護職の姿に、国民から多くの感謝が寄せられています。

いつの時も、政策立案の基本となるのは、現場の声でございます。一日も早いコロナ禍の収束に向け、皆さまと進んで参りたいと存じます。



自民党政務調査会副会長 参議院議員 たかがい 恵美子

茨城県看護連盟の皆様、いつも人に温かく寄り添い、尊い命をお支えいただき誠にありがとうございます。コビット19流行が続く中、重症化リスクの高い方から一刻も早く予防接種をお届けできるよう最大限の努力を進め、いのちの最前線で貢献する看護職の安全確保と処遇改善に全身全霊を傾けて参ります。また、感染症対応職員のリフレッシュ休暇・家族ケア技術料の評価・感染力低下後の療養体制の整備、定期的な自主検査機会の無償提供、医療福祉系学生へのワクチン優先接種と実習緩和など、現場から具体的に6051項目のご要望を頂戴しています。人々の大切な命を守るには、看護職自身の健康と安寧を保たねばなりません。少々お時間をいただくこととなりますが、ひとつひとつの課題と向き合い丁寧に対応を進めてさせていただきます。

これからも皆様とともに、看護職が楽しく・豊かに・堂々と活躍できるようがんばります。



医療系議員団会議にて



参議院議員 石田 まさひろ

茨城県看護連盟のみなさま、日頃よりご支援を賜りありがとうございます。

新型コロナウイルスの猛威は収まりませんが、ワクチンの接種が始まりうっすら終息への道筋が見えてきました。引き続き一人ひとりが今一度コロナ対策を続け、感染者減少の流れを作らなければなりません。

1月から始まった通常国会において、私は参議院厚生労働委員会の筆頭理事、国会対策委員会の副委員長として、難問の山積する国会運営にあたっています。コロナウイルス対策はもちろんのこと、来年の診療報酬改定に向けてもしっかり目を光らせている毎日です。また国会本来の役割である法案の審議にも取り組んでいます。

日本で初めて新型コロナウイルスが発見されてから間もなく1年半が過ぎようとしています。この期間、常に最前線で不安と戦いながら国民の支えとなっているのは看護師です。厳しい戦いは続いていることが、現場で起きていること、その声を引き続きお聞かせください。私も国会という現場で、日本の医療を守るために戦い続けます。



自民党全国女性局長会議・講演



衆議院議員 木村 やよい

現場で大変な思いをして頑張っておられます全ての看護職の皆さまに、心からのエールを送ります。

私は2014年12月に政界へお送りいただき今年で7年目となりますが、看護と看護職の皆さまのために議員バッジをつけて仕事をさせてもらっているとの思いを忘れたことはありません。

第3次補正予算には、新型コロナウイルス患者受入れ医療機関に対し、人件費に使うことを要件とする補助金が盛り込まれました。さらに保健所の機能強化のため、2年間で保健師を900人増員するための財政支援も行われます。

また、2月4日の衆議院予算委員会では、看護職の処遇改善を訴え、現場の負担軽減と人材の確保のために、潜在看護職の活用と復職支援についても提案しました。

「看護師の責任感と優しさに甘えないで、専門性を評価せよ。」4月9日厚生労働委員会質疑に立った際の私の発言です。

これからも、看護職が疲弊せずいきいきと働き続けられる環境づくりに力を尽くしてまいります。

看護師・保健師出身の国会議員として、皆さまの健康を守りぬけるようがんばります。



衆議院予算委員会にて



新幹事長就任あいさつ



幹事長 岸 洋子

コロナ禍、医療の最前線で活躍されている会員、看護職の皆様に心より敬意を表します。令和3年1月より幹事長に就任いたしました。看護職の皆様の働く環境は、新型コロナウイルス感染対策、進展する少子高齢化社会への看護提供体制、地球環境の変化や気候変動による自然災害への対応等、多くの課題を抱え大変厳しい状況にあります。このように社会情勢、環境が激変する中、看護職に求められる期待や役割は高まる一方です。看護職の皆様が安全で安心して働き続けられる職場環境改善に向け、皆様の声を国政に届け看護政策を実現させていくことは看護連盟の役割であると思っております。微力ではありますが看護職の皆様がいぎいぎと働ける職場環境づくりの支援に努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急要望書提出と結果について

<要望内容>

令和3年1月8日に、茨城県看護連盟山本かほる会長、茨城県看護協会白川洋子会長他は茨城県議会議長常井洋治氏、茨城県知事大井川和彦氏、茨城県保健福祉部長木庭愛氏、茨城県議会保健福祉医療委員会委員長岡田拓也氏に対し看護現場からの意見、調査結果をまとめ緊急要望書を提出しました。内容は、看護職員の退職が相次ぎ看護師が不足している病院があります。「心身の疲労度が限界を超えている」現状があり、県に対し看護職の応援派遣の調整や人材確保、メンタルケアの支援を要望しました。合わせて病院経営の悪化を受け賞与の減額や支給の遅れがあるなどから国の慰労金や県独自の応援金、危険手当などの継続と拡充などの財政支援を要望しました。ほかに、保育施設の優先利用、院内での学童保育を開設される際の支援を要望しました。



緊急要望

<要望書の結果>

これらの要望に対し2021年第1回定例議会で飯塚秋男議員が質問し大井川知事より答弁がありました。答弁の内容は「1. コロナ禍におけるメンタルヘルス対策としての相談窓口の開設 2. 休校時にも児童を受け入れる病院内保育所を増やすための運営助成の加算措置 3. 院内での感染予防対策のための研修拡充などに取り組み看護職員の離職防止に努める。」でした。2021年度事業として⁽¹⁾「看護職確保対策事業（電話相談窓口開設）予算57,888千円」⁽²⁾「病院内保育所運営費補助事業予算253,984千円」⁽³⁾「看護職員ブラッシュアップ研修事業（感染看護等研修の実施）予算12,140千円」が予算化され（1）、（3）は県看護協会の事業として運営されます。

♡ ありがとうございます。♡



株式会社デベロ様より KN95 マスク 24,000 枚

日本茶製造販売会社「ネモト」様より

抹茶入り粉末緑茶スティック 10,000 本



お茶贈呈



手指衛生に関する啓発ポスター作成について



青年部委員長 中島 邦夫

2020年度は新型コロナウイルス感染拡大により全国青年部委員会、ブロック会議はオンラインで開催されました。その中で、青年部の活動の一環として、日本看護連盟青年部活性化委員会では、人々の感染予防行動を看護の視点で支援したいと考え、手指衛生に関する啓発ポスターを作成いたしました。ポスターの内容については、日本看護協会の感染管理認定看護師教育課程の教員に助言をいただきました。手指衛生において重要でありながら忘れられがちなポイントを、イラストとともに掲載しております。一般市民にも、看護連盟と看護協会が共同で作成したポスターを見ていただき、看護職の社会貢献の一環としてPRできたらと考えています。県看護連盟ホームページからダウンロードできますので、多くの場でご活用していただけたらと思います。



2020年度研修会報告

演題：「看護の本質を再考する」
～未来でも幸せな看護師であり続けるために～

2021年1月30日(土)
会員研修会 (Zoom オンライン)

講師：東京医療保健大学東が丘看護学部看護学科大学院看護学研究科 教授 中島美津子 先生

参加者：80名



茨城県西部メディカルセンター 渡邊 頼子

我が国は、超高齢者社会を向かえ、地域包括ケアシステムを実施するうえで医療提供の場が地域へと変化しているなど、私が看護職に従事した約30年で、医療を取り巻く環境は大きく変化している。現在、大きな問題となっているCOVID-19の発生は想像を超えた変化となっている。この状況下において感染管理上、面会制限となり家族や他施設との連携が希薄になっている現状がある。当院においては、さまざまな制限された環境下で、家族とのオンライン面会や他施設とのWeb会議を実施し、退院支援を進めるなど現状で出来る看護を模索しながら遂行している。それは、講義で述べられた「想像力と創造力を育める」看護に繋がるように感じた。これからは看護サービスを行う環境や対象は変化することが考えられるため、未来を想像して発想の転換を行っていきと共に、対象者へ「関心」を持ち、ケアを展開していくことの大切さを病棟スタッフに伝え共に看護していきたい。

演題：「健やか寄席」～笑うあなたに福来る～

講師：落語家 古今亭文菊 師匠・講談師 神田 山緑 先生

2021年3月27日(土)
茨城県看護連盟会員及び賛助会員研修会
参加数：30名



21世紀いばらきをつくる会 顧問 郡司うめ子

看護連盟の研修（健やか寄席～笑うあなたに福来る～）に参加させていただき、心から笑え癒やされた一日を過ごす事が出来感謝しております。

今コロナ禍でなかなかこのような機会に恵まれない時に本当にありがたいと思いました。特に最後の落語では楽しませていただいた事は勿論、今の社会の人間関係、孤独死、人との接点を持てないでいる方の多い事を考え、何も出来ない自分を反省しました。





2021年度茨城県看護連盟通常総会・60周年記念式典プログラム

日時：2021年6月23日（水）10：00～13：00

場所：ホテルレイクビュー水戸

第一部：通常総会

- 9:30 開場 オリエンテーション
 10:00 開会 物故会員への黙祷・挨拶・総会成立宣言
 10:15 議長団選出
 報告事項 1 2020年度通常総会報告
 2 2020年度都道府県会長会報告
 3 2020年度会議報告
 4 2020年度活動報告
 5 2020年度決算報告
 6 2020年度監査報告
 7 2021年度日本看護連盟通常総会代議員報告
 審議事項 1 第1号議案 2021年度スローガン（案）
 2 第2号議案 2021年度活動計画（案）
 3 第3号議案 2021年度収支予算（案）
 4 第4号議案 役員選出（案）

- 5 第5号議案 2022年度日本看護連盟通常総会代議員選出について
 新役員紹介・退任役員への謝辞・退任役員挨拶・綱領宣言・連盟の歌斉唱
 11:00 閉会
 11:05 自由民主党茨城県看護連盟職域支部協議会総会
 11:20 休憩・会場準備

第二部：茨城県看護連盟60周年記念式典

- 11:30 開会 挨拶・表彰式・自民党県連会長賞
 茨城県看護連盟会長賞・受賞者代表者謝辞・来賓祝辞・来賓紹介・祝電紹介
 12:30 ガンパロウコール
 13:00 閉会

2021年度茨城県看護連盟主催研修計画（案）

- 2021年度目標 1. 看護連盟の役割を理解し、自ら連盟活動が出来る。
 2. 支部組織の強化、促進。
 3. 組織拡大のための会員の増加

連盟主催の研修に
参加費はいただいて
おりません

研修会名	開催日	対象	内容・講師等
会員 研修会①	5月28日(金) 17：30～19：30	会員	「新型コロナウイルス感染対策に関する研修」 講師：聖路加国際病院QIセンター 感染管理室マネジャー 坂本 史衣 先生
看護管理 研修会①	7月16日(金) 13：30～16：00	部長・副部長・師長・ 主任・リーダー	「交渉術」～事例で学ぶ交渉戦略～ 講師：NKN代表エグゼクティブディレクター 西武文理大学看護学部客員教授 北浦 暁子 先生
青年部 研修会	8月 日程調整中 13：30～16：00	会員	調整中
会員研修会② (新入会員研修)	9月4日(土) 13：30～16：00	会員 (新入会員)	「患者のもてる力」～5つのものさしを使った看護の実践～ 講師：ナيتينゲール看護研究所所長 徳島文理大学院看護学研究科 教授 金井 一薫 先生
県議会傍聴	6月 9月 12月	会員 (5年以上)	1回に6人程度参加予定
会員 研修会③	10月16日(土) 13：30～16：00	会員	「コミュニケーションの活性化」～キャリアの諸理論と傾聴～ 講師：キャリアコンサルタント・産業カウンセラー 須藤 昭彦 先生
看護管理 研修会②	11月13日(土) 13：30～16：00	部長・副部長・師長・ 主任・リーダー	「看護管理者の役割と期待されること」(仮) 講師：東京医療保健大学東ヶ丘看護学部看護学科 大学院看護学研究科 教授 中島 美津子 先生
会員及び 賛助会員 研修会	2022年2月5日(土) 13：30～16：00	会員・ 賛助会員	「健やか寄席」～笑いの力で免疫力高めてみませんか～ 講師：古今亭 文菊 師匠 神田 山緑 先生
会員 研修会④	2022年3月 日程調整中	会員	国会議員 「診療報酬改定に向けた看護政策と改定のポイント」

※研修会はオンライン研修も併用する予定です。

※新型コロナウイルスの感染状況により変更となる場合もありますので、常に茨城県看護連盟ホームページをご覧ください。

自由民主党政務調査会副会長
第10期議員 自由民主党比例代表(全国)

たかがい 恵美子

たかがい 恵美子のめざす社会 ～成熟社会を創る看護力～

だいじな、
健康を増進し、
福祉を充実させます

みらい。
安心して安全に
働ける社会をめざします

つくりたい!
おもいやりと感謝の心を育む
教育と環境をつくります

施設紹介

一般社団法人ふうりん
訪問看護ステーションふうりん

管理者 佐野 理恵

当事業所は、茨城県水戸市に事業所があります。水戸市周辺の地域で保健師、看護師が在宅療養を希望する利用者宅へ訪問し、病状の観察、医師の指示による医療処置、清拭などの保清ケア、生活リハビリ、お看取りの看護、介護すご家族の精神的ケアを行っています。

現在、社内勉強会を積極的に取り入れ、スタッフ間でも話しやすい環境作りを心掛け、安心して丁寧な良質な看護を提供できるように努力しています。

また介護に疲れたご家族のレスパイトの為、有償ボランティア・キャンパス水戸の活動も行い、看護師による見守り、病院への付き添いなどの支援、地域の相談窓口として、介護・医療制度に繋げる役目を行っています。

医療法人聖麗会
聖麗メモリアル病院副総看護師長
脳卒中リハビリテーション看護
認定看護師 渡辺 将士

当院は脳卒中の患者様を主に対応している脳神経外科専門病院です。

私達は、専門病院として迅速な診断・治療につながるよう各部署の連携のもと、多職種協働を推進し、日々進歩している医療・看護を学びながら、より良い看護の提供を目指し取り組んでおります。当院の特徴である、顔の見えるつながり、他部門およびスタッフ間の連携が強く、フレキシブルに対応することができます。

スタッフ各個人が専門職としてのプライドを持ち、小規模ならではの小回りの利く特性を活かし、セクショナリズムにとらわれず、患者様を中心に据える体制をとっております。地域の患者様が住みなれた地域で安心して暮らしていけるよう、地域の病院、施設とより良い連携を図りながら地域医療に貢献していきたいと思います。



わたしの休日

水戸赤十字病院



根本 貴章

看護師 10 年目、泌尿器科病棟で勤務しており、排尿ケアチームの一員としても活動しています。私には 1 歳の息子と 5 力月の娘がいます。休日は家族で公園へ散歩に行ったり、家族にご飯を作ったりしています。仕事の日には家に帰って 2 人をお風呂へ入れるのが私の日課となっており毎日充実した日々を過ごしています。

息子は、ママっ子ですが、たまに笑顔でパパと言ってくれます。娘は、最近私の顔を覚えてきたのか顔を見ると笑うようになってきました。2 人の笑顔を見ると仕事の疲れを忘れることができます。今後は妻が仕事復帰したら今より大変になると思いますが子供の成長を楽しみながら協力して仕事と育児を頑張っていきたいと思っています。



総和中央病院

酒巻 純子

私には、双子の子供がいます。子供達を出産するまでは、旅行と観劇が好きなため、好きな劇団の公演を何度も観に行ったり、毎月旅行に行ったりして休日を過ごしていました。

しかし今では、子供と共に過ごせる公園などで過ごす時間が多くなりました。公園では一緒になってはしゃぎ、遊んでいます。また、子供達が年下のお友達の面倒をみたり、遊ぶことができなかった遊具で遊べるようになったり、子供達の成長を見守ることが休日の楽しみになりました。

そして子供達と一緒に過ごすことで、「頑張るぞ」という気もちになり、元気をもらっています。

コロナが収束したら、気兼ねせず思いっきり子供たちと触れ合い、遊びたいです。



2021年度 茨城県看護連盟会員 入会受付中

日本看護連盟公認キャラクター

みんな集まれ! 楽しいよ!!



レンコ

カンタ

皆さまのご入会を
お待ちしております。

正会員

年会費 7,000 円 (日本看護連盟会費 5,000 円・茨城県看護連盟会費 2,000 円)
・看護協会会員であること。

特別会員

年会費 7,000 円 (日本看護連盟会費 5,000 円・茨城県看護連盟会費 2,000 円)
・正会員の経歴を有し、未就業で現在看護協会に入会していない方。

賛助会員

年会費 1,000 円
・看護連盟の趣旨に賛同して頂ける方であれば、どなたでも入会できます。

学生会員

年会費 無料
・看護学生で、看護連盟の趣旨に賛同して頂ける方。

お問合せ 茨城県看護連盟ホームページもご覧下さい。 <https://ibaraki-kangorenmei.jp/>

〒310-0034 茨城県水戸市緑町3-5-35 TEL: 029-225-3992 FAX: 029-232-8648 E-mail: info@ibaraki-kangorenmei.jp

茨城県看護連盟 ホームページ紹介

随時
更新中!

<https://ibaraki-kangorenmei.jp/>



LINE 登録してね



日本看護連盟

看護師の“知りたい”
をつなぐ看護職議員の
活躍がよく分かりますよ!

東洋羽毛「睡眠セミナー」無料サービスのご案内

良質な睡眠は、健康で充実した
毎日を過ごす基本です!

◆こんなお悩みはありませんか? ◆

- ・夜勤明け、体は疲労しているのになかなか眠れない。
- ・寝起きが苦手で起床時間ギリギリまで起きられない。
- ・睡眠時間は長いのに、眠りの質に満足できない。



◆睡眠セミナーを無料で開催しています ◆

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した講師による充実したセミナーを開催し、職場の問題解決のお手伝いをさせていただいております。

*研修内容及び研修時間をご相談に応じさせていただきます。

TUK 東洋羽毛北関東販売株式会社

〒310-0842 茨城県水戸市けやき台 2-19-2 www.toyoumo.co.jp

茨城営業所 **0120-461590**

セミナーに関するご相談はお気軽にご連絡ください!

新広報委員紹介



水戸赤十字病院 白石 真由美

この度、広報委員を務めることになりました白石と申します。コロナ禍で、制限の多い生活を送られていらっしゃると思います。会員の皆様の声をお届けできる会報となり、少しでも明るい気持ちになれるよう活動してきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

編集後記

今回の51号から広報委員の変更があり、新メンバーでの活動が開始され、初めての発刊となりました。委員一同、会員の皆様に役立つ情報と最新の情報の提供ができるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願い致します。

(広報委員会)